

能間環境保全会

活動面積	田 1,898 a 畑 16 a 開水路 14.4 km 農道 11.5 km
構成員	農業者、自治会、自主防災会、生き生き能間、くすのき子供会
活動内容	水路・農道補修、水路の泥上げ・草刈り、遊休農地の活用等

地区の概要

高知県のほぼ中央部に位置する、南国市 香長平野の一地域で平地農業地域を拠点に活動しています。
東には、一級河川の物部川が有りその川より用水が引かれ水田を潤しています、過去には米の二期作での稲作中心の地域でしたが、現在ではオクラ、シシトウ等の園芸野菜のハウス栽培、露地栽培も行っています。
平成 19 年度の農地・水・環境保全向上対策の制度開始時期から共同活動に取り組んでいます。

泥上げ



草刈り



遊休農地活用(子供会のさつま芋植え)



会議の様子



組織の紹介

当地域では、農家の高齢化が進み、施設の維持管理が難しくなって来ています、基礎的な保全活動は農家が主体で行っています。

活動として、水路・農道・農地周辺の草刈りや水路の泥上げ、機能診断の結果を基に軽微な補修等を行っています。活動初期には、子供会との生き物調査等も行い、生態系の保全にも力を入れています、遊休農地の有効活用として、子供会とさつま芋を植え、地域住民と収穫交流を重ねています。

今後の課題として農家の高齢化等により、保全活動の参加者が少なくなっており、今後は非農家も含め地域住民への参加を要請するなど、活動が継続出来るよう努めて行く必要も出てきています。

また、圃場整備も計画し、数年後には工事に入れる体制も整いつつあります。

管理は、今までより容易になると思いますが、今後は非農家を含め地域住民と交流を深め保全活動の継続に努めて行きたいと思っています。